

第 0 7 4 0 3 \ 5 号  
平成 1 9 年 6 月 1 3 日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

多賀城市長 菊地 健次郎



新仙台火力発電所リプレース計画環境影響評価書に対する意見に  
ついて (提出)

平成 1 9 年 4 月 2 7 日付け環政第 2 6 号で通知のあったこのことについて、下  
記の理由から当該施設が環境に及ぼす影響は軽微であると考えます。

なお、工事にあたっては、東北電力株式会社が講じようとする環境保全措置が  
順守されるよう配意願います。

記

- 1 所在地 仙台市宮城野区港 5 - 2 - 1
- 2 事業者 東北電力株式会社
- 3 対象事業 新仙台火力発電所リプレース計画
- 4 理由

大気汚染防止	燃料を重油及び石炭から天然ガスに変更することにより、硫黄酸化物及びばいじんを大幅に減少させることから環境への影響は少ないものとする。
水質汚濁防止	発電燃料を重油及び石炭から天然ガスにすることにより脱硫設備で生じる推量が低減され、COD 等の濃度が低減されるため環境への影響は少ないものとする。
騒音・振動防止	・現時点においても騒音レベルは環境基準に対し充足しているが、さらに低騒音、低振動型の機器を使用するため環境への影響は少ないものとする。 ・工事にあたっては、講じようとする環境保全措置により、工事車両の通行量を管理し、関係車両通行台数の平準化を図ることによって、環境への影響は少ないものとする。
悪臭防止	悪臭は発生しないため、環境への影響はないものとする。

担当：市民経済部生活環境課  
環境保全係 富久  
電話：022-368-1141 内線 234  
FAX：022-368-8104  
メール：kankyo@city.tagajo.miyagi.jp

